



令和6年度 市政方針

今年度は、私の任期の後半戦のスタートとして「香南市の未来に向けてチャレンジするための土台作り」をしたいと考えています。そのために**3つの「戦略的な取り組み」**に積極的に取り組んでいきます。

香南市が誕生して18年。次の世代へ財政的な負担を残さないために、抜本的な行財政改革に今、着手しなければなりません。そして、市民の皆さまにとって、より住みやすく安心できる香南市を築いていきます。

皆さまの声を聞き、対話しながら皆さまとともに「こうなんの未来」のために踏み出します。

濱田 豪太



02 子育て=香南市 というブランド化に向けた挑戦

高校生の医療費を無料に

中学生相当までの医療費助成を4月1日から高校生相当まで拡充します。子どもの心身の健康を保ち、子育て世帯への経済的支援の充実を図ります。所得制限や自己負担制限はありません。

予算計上…8,790万円

将来の給食に特別栽培米を

香南市農業公社と連携をして、農薬・化学肥料の使用を抑えた特別栽培米の生産に挑戦します。将来的には、より安心なお米を子どもたちの給食へ。また、この取り組みを経て、耕作放棄地減少や市ブランド米確立を目指します。

予算計上…2,885万円

「授かりたい」気持ちをサポート

不妊治療の保険適用には年齢・回数制限があり、負担が大きくなることもあるのが現状です。治療内容によって変動していた特定不妊治療の助成金額上限を、内容に関わらず10万円に拡充します。年齢制限はありません。

予算計上…325万円

01 持続可能な まちづくりの推進

公共施設等の適正化で 未来へつなぐまちづくり

昨年スタートした公共施設等マネジメント・保幼小中等の規模適正化の取り組みを引き続き推進していきます。

ふたつの取り組みを連携させ、未来の香南市を市民の皆さまとともに構築します。住み続けたいまち・香南市を目指して将来の世代に負担を残さないようまちづくりを進めていきます。

予算計上…1,361万円

03 暮らしを守り、 人にやさしいまちへ

がん治療に伴う 外見ケア

がんやその治療の副作用で起こる外見の変化を補完するウィッグなどの補整具の購入費助成を行います（アピアランスケア）。外見の変化による苦痛を緩和し、自分らしく治療のできる環境をつくることを目指します。

予算計上…30万円

住宅耐震化の促進

南海トラフ地震に向け、命を守るためにも、より多くの方が災害対策のできるよう住宅耐震化の補助を拡充します。木造住宅の耐震診断費用(3,000円)の無料化と、耐震改修への補助金上限を65万円増額(上限165万円)します。

予算計上…6,772万円

海岸整備を一刻も 早く実現するために

現在は県の管轄である市海岸域を国の直轄海岸にすることで、早く確実な津波・高潮対策工事を国が直接施行することができます。

市民の皆さまの命と暮らしを守るため、直轄化への要望をさらに強く行います。

予算計上…185万円

誰も置いていかない やさしいデジタルのある社会へ

デジタル化は、誰もが、いつでも、どこでも、その恩恵を受けられることが大切です。デジタル技術を活用することで社会とのつながりを継続し、安心して豊かな生活が送られるよう、情報格差の解消に向けた取り組みを行います。公民館等を活用したスマホ講座や、現在デジタル機器を持っていない方向けの体験講座を開催します。

予算計上…56万円